

令和5年度行政事業レビューシート		( 文部科学省 )						
事業名	高度外国人材子弟の教育環境の整備			担当部局	大臣官房国際課	作成責任者		
事業開始年度	令和6年度	事業終了(予定)年度	令和8年度	担当課室	大臣官房国際課	大臣官房国際課長 北山 浩士		
会計区分	一般会計							
根拠法令 (具体的な 条項も記載)				関係する 計画、通知等	・対日直接投資促進戦略(令和3年6月 対日直接投資推進会議決定) ・海外からの人材・資金を呼び込むためのアクションプラン(令和5年4月 対日直接投資推進会議決定) ・未来を創造する若者の留学促進イニシアティブ(第二次提言)(令和5年4月 教育未来創造会議) ・経済財政等と改革の基本方針2023(令和5年6月 閣議決定) ・新しい資本主義のグランドデザイン及び実行計画・フォローアップ(令和5年6月 閣議決定)			
政策	13 豊かな国際社会の構築に資する国際交流・協力の推進			主要経費	その他の事項経費			
施策	施策13-1 国際交流の推進							
政策体系・評価書URL	-							
事業の目的 (5行程度以内)	全国の自治体や学校等へ横展開することを目指し、高度外国人材にとっての魅力的な教育環境となるモデル創出を行う。また、高度外国人材の子弟の教育環境となっている一校、各種学校、無認可のインターナショナルスクールや大学に関する情報の収集・発信を行う。							
現状・課題 (5行程度以内)	高度外国人材の呼び込みは、イノベーション創出や地域経済の活性化等の観点から我が国において大きな政策課題となっている。他方、それらの外国人材が日本での勤務を行う際に、その子弟に魅力的な教育環境が整備されていることを求める傾向にあることが明らかになってきている。こうした中で、これまで主に推進してきた公立学校等における外国人子弟の受入れのみでなく、インターナショナルスクールにおける受入れも含め、検討すべきとされている。							
事業概要 (5行程度以内)	①高度外国人材にとって魅力的な教育環境整備を行っている自治体、学校やインターナショナルスクール等により、横展開が可能なモデルを創出する。 ②(1)高度外国人材子弟を受け入れている学校等(国際バカロレア等の国際認証を受けているインターナショナルスクールや、教育課程特例によるイマージョン教育等の実施により外国人子弟を多く受け入れている学校など)の運営に係る課題や好事例等の把握のための調査を行う。(2)近年、インターナショナルスクール卒業生が英語で授業を行う国内大学への進学を志向する傾向が高まっていることを踏まえ、英語で学ぶことができるなど、高度外国人材の子弟の進学先となっている国内大学の学科・コース等の情報を収集・発信する。							
事業概要URL	-							
実施方法	委託・請負							
補助率等	-							
予算額・ 執行額 (単位:百万円) (インプット)	予算の 状況	当初予算(A)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度要求	
		補正予算(B)	-	-	-	-	-	205
			-	-	-	-	-	-
			-	-	-	-	-	-
			-	-	-	-	-	-
			-	-	-	-	-	-
		前年度から繰越し(C)	-	-	-	-	-	-
		翌年度へ繰越し(D)	-	-	-	-	-	-
		予備費等(E)	-	-	-	-	-	-
		計(F) =(A)+(B)+(C)+(D)+(E)	-	-	-	-	-	205
		執行額(G)	-	-	-	-	-	-
執行率(%) =(G)/(F)	-	-	-	-	-	-		
当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%) =(G)/[(A)+(B)]	-	-	-	-	-	-		
令和5・6年度 予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算項・目		令和5年度当初予算	令和6年度要求	主な増減理由(・要望額・予備費)			
	(項)	国際交流・協力推進費			令和6年度新規事業として要求。 重要政策推進枠205百万円 ※金額は単位未満四捨五入していることから、合計が一致しない場合がある。			
	(目)	国際交流推進事業委託費		200				
	(目)	委員等旅費		3				
	(目)	職員旅費		1				
	(目)	諸謝金		1				
	(目)	その他		-				
	計(A)		-	205				

活動内容① (アクティビティ)	高度外国人材にとって魅力的な教育環境整備のため、調査研究事業を実施する。									
↓										
活動目標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込	
	高度外国人材にとって魅力的な教育環境整備を行っている自治体、学校等を探択する。	「高度外国人材子弟の教育環境整備に係る調査研究事業」実施主体の数。	活動実績	か所	-	-	-	-	-	
			当初見込み	か所	-	-	-	-	4	
↓	成果目標①-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)	各委託先において、高度外国人材にとって魅力的な教育環境整備のための取組が実施される。								
成果目標及び成果実績 ①-1 (短期アウトカム)	成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 7年度		
	高度外国人材にとって魅力的な教育環境整備のモデルを創出する。	各取組に参加した外国人児童・生徒の保護者の満足度の 平均値。	成果実績	%	-	-	-	-		
			目標値	%	-	-	-	100		
達成度	%	-	-	-	-					
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績										
↓	成果目標①-2の 設定理由 (短期アウトカム からのつながり)	各委託先でのカリキュラム開発等の取組の積み重ねや各取組の効果の検証により、横展開が可能なモデルが創出される。								
成果目標及び成果実績 ①-3 (長期アウトカム)	成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 8年度		
	横展開が可能なモデルを創出する。	本事業の成果報告会の参加 者数。	成果実績	人	-	-	-	-		
			目標値	人	-	-	-	100		
達成度	%	-	-	-	-					
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績										
アウトカム設定について の説明	アクティビティ①について定性的なアウトカムを設定している理由									
	アクティビティ①についてアウトカムが複数設定できない理由									

<b>活動内容②</b> (アクティビティ)	高度外国人材の子弟を受け入れている学校等(国際バカロレア等の国際認証を受けているインターナショナルスクールや、教育課程特例によるイマージョン教育等の実施により外国人子弟を受け入れている学校など)の運営に係る課題や好事例等を把握するため、民間団体等に対して調査業務を委託する。									
↓										
<b>活動目標及び活動実績②</b> (アウトプット)	活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込	
	本事業を通じて、より多くの受入れ事例を把握する。	情報を収集した学校等の数	活動実績	施設	-	-	-	-	-	
			当初見込み	施設	-	-	-	-	100	
↓	成果目標②-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)	現状では、網羅的な情報収集ができていないが、調査業務を委託することで、高度外国人材の子弟の受入れ事例についてより多くの情報を収集し、これらの情報を精査・分析することにより、好事例の把握が可能となる。								
<b>成果目標及び成果実績②-3</b> (長期アウトカム)	成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 7 年度		
	本事業を通じて、受入れの好事例をより多く把握する。	把握した好事例の数。	成果実績	件	-	-	-	-		
			目標値	件	-	-	-	10		
			達成度	%	-	-	-	-		
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績										
<b>アウトカム設定についての説明</b>	アクティビティ②について定性的なアウトカムを設定している理由									
	アクティビティ②についてアウトカムが複数設定できない理由									
	事業実施期間が2年間と短期間であり、段階的なアウトカムの設定が困難であるため。									

活動内容③ (アクティビティ)	高度外国人材の子弟の進学先となっている国内大学の学科・コース等の情報を収集・発信するため、民間団体等に対して調査業務を委託する。									
↓										
活動目標及び活動実績 ③ (アウトプット)	活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込	
	本事業を通じて、高度外国人材の子弟の進学先となっている大学の学科・コース等の情報をより多く収集する。	情報を収集した大学数	活動実績	校	-	-	-	-	-	
			当初見込み	校	-	-	-	-	100	
↓	<p>成果目標③-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)</p> <p>現状では、網羅的な情報収集ができていないが、調査業務を委託することで、より多くの大学に関する情報を収集し、充実した情報を発信することが可能となる。</p>									
成果目標及び成果実績 ③-3 (長期アウトカム)	成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 7 年度		
	本事業により、高度外国人材の子弟の進学先に係る情報発信が充実する。	本事業において開設したホームページへの累計アクセス数。	成果実績	回	-	-	-	-		
			目標値	回	-	-	-	5,000		
			達成度	%	-	-	-	-		
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績										
アウトカム設定について の説明	アクティビティ③について定性的なアウトカムを設定している理由									
	アクティビティ③についてアウトカムが複数設定できない理由									
	事業実施期間が2年間と短期間であり、段階的なアウトカムの設定が困難であるため。									



※令和4年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点での予定やイメージを記入。

文部科学省  
205百万円

※本省執行分  
委員等旅費 2.7百万円  
職員旅費 1.3百万円  
諸謝金 1.3百万円

〔有識者で構成される審査委員会を設置し、専門的な観点から委託先の〕

【委託】

A. 自治体、学校等  
(4件) 120百万円

B. 民間団体(1件)  
40百万円

C. 民間団体(1件)  
40百万円

〔高度外国人材子弟の  
教育環境整備に係る調  
査研究。〕

〔高度外国人材子弟の受  
入れ先及び好事例の収  
集・整理。〕

〔高度外国人材子弟の進  
学先となり得る国内大学  
の情報の収集・発信。〕

資金の流れ  
(資金の受け取り先が  
何を行っているかにつ  
いて補足する)  
(単位:百万円)

<b>費目・使途</b> (「資金の流れ」において ブロックごとに最大の金 額が支出されている者 について記載する。費目と 使途の双方で実情が分 かるように記載)	A.			B.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	-	-	120	-	-	40
	計		120	計		40
	C.			D.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	-	-	40	-	-	-
	計		40	計		-
費目・使途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載					チェック	